



がん専門の医療人「がんプロ」を育てる がん患者や家族ひとりひとりに寄り添うチーム医療の実現を目指して 1/24（月）からクラウドファンディング開始

概要

大阪大学大学院医学系研究科は READYFOR 株式会社と実施しているクラウドファンディングプログラム「大阪大学×READYFOR」にて、がん専門の医療人「がんプロ」を育成し、社会へ輩出し続けるためにクラウドファンディングを開始します。1月24日(月)から3月24日(木)まで、第一目標450万円として寄附金を募ります。

「がん」治療に対する医療体制の課題

がんは2人に1人が罹患し、3人に1人が亡くなる、今や日本の国民病です。がんには様々な局面があり、そのときどきに必要なケアがあります。しかし、がんを専門とする医療人材の不足により医療サービスの享受には地域格差があることや従来の医療体制では縦割りのケアしかできていないことが多くありました。国民病とまで言われるがんに対して、医師、看護師、薬剤師などの専門職がそれぞれの専門知識を活かし、協力してアプローチするチーム医療が求められています。

本件プロジェクトについて

大阪大学大学院医学系研究科では、文部科学省が進める「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン(※)」(以下、「がんプロ」)に基づいて、「がん」の専門医療人を15年に渡って育成し、305名の修了生を輩出してきました。そのノウハウを活かし、今後もがんプロを育てる取組を維持・拡充したいと考えています。

がんプロとは、がんプロフェッショナル＝専門医療職

2人に1人が罹り、3人に1人が死ぬ「国民病」
＝がんに対する様々な専門医療人材が求められている。

腫瘍外科医 腫瘍内科医 血液腫瘍医 小児腫瘍医 脳外科医 頭頸部外科医 泌尿器科医 婦人科腫瘍医 整形腫瘍外科医 皮膚腫瘍医	麻酔科医 緩和医療医	がん看護専門看護師 がん化学療法看護認定看護師 がん放射線療法看護認定看護師 緩和ケア認定看護師 がん性疼痛看護認定看護師 乳がん看護認定看護師	放射線技師(診断系) 放射線治療専門技師 医学物理士
	放射線診断医 放射線治療医 ゲノム専門医 病理診断医	がん専門薬剤師 がん薬物療法認定薬剤師 外来がん治療認定薬剤師 緩和薬物療法認定薬剤師 がん指導薬剤師	理学療法士 作業療法士(言語聴覚士) 遺伝カウンセラー
	細胞検査士		などなど... 他にもたくさん



コロナ禍において、患者さんはがん罹患することによっていっそう不安が大きくなります。受診控えなどによるがんの発見が遅れる恐れもあります。また、入院施設が不足することから、通院治療や短期治療など、新しい形のがん診療が望まれています。これまで通りの緩和医療、終末期医療での要求に加え、病床の逼迫から在宅医療もますます重要になっています。コロナ禍において、ますます「がん」の専門医療人を養成する必要性は大きくなり、その役割を果たすのが、「がんプロ」です。これまで「がんプロ」を育成してきた補助金が今年度で終了します。培ってきたノウハウを活かして時代に即した「がんプロ」の育成を続け、専門医療人たる「がん」のプロフェッショナルを社会へ輩出しつづけるために、ご支援をお願いいたします。

● 「がんプロ」の取り組みについて

「がんプロ」では患者さんの様々なライフステージに応じて、最先端医療とチーム医療を実践できる多職種のがん専門医療人を養成します。

がん罹患すると、多くの方々は「何故がんになったのか?」「何故私が・・・」など、突然のがん告知を受け入れることが難しい状況に陥ります。また、患者さん本人だけでなく、ご家族や周りの方々も、今までの生活をつづけながら治療に専念する環境を作り、普段と変わらない生活を取り戻そうという気持ちが強くなることで逆に不安を感じ、心のバランスを失ってしまう方が多く見受けられます。

医師からの病状説明の難しい医療専門用語や多くの治療から最良の医療を選択しなければならない状況になった時、患者さんやご家族は、様々な情報に悩んだという声をよくお聞きします。

そういうときに、がんのプロがいて、相談したいなと思われるのではないのでしょうか?

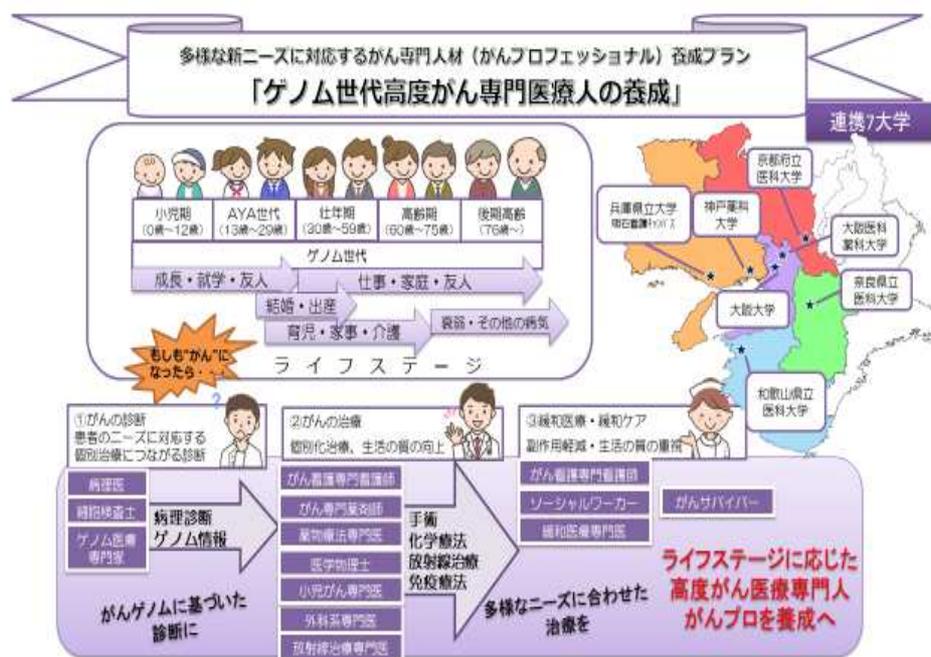
「がんプロ」では、患者さんやご家族が、がん治療においての不安を軽減できるように寄り添えるような人材の育成や全国の患者さんが誰でも平等にがん治療を受けることができる社会の実現を目標に人材輩出を続けていきます。

「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン」において、本学は当該プランの推進拠点として「ゲノム世代高度がん専門医療人の養成」を中心に連携大学と共に人材育成に取り組んでいます。

本学では「がん医療専門医養成コース」「がん専門医療スタッフ養成コース」「インテンシブコース」の3コースを設け、地域特性を理解する実習や実地訓練を行っています。さらに、診療科の垣根を超えて各専門家が集まり、患者さんの症状や治療方針などについて検討するカンサーボードへも参加し、実践経験を積んでいます。

▶がんプロについて詳細はこちら

<http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/~osaka-ganpro/>



<大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療医 大阪大学拠点事業責任者 小泉雅彦のコメント>

- 本プロジェクトによる地域・全国でのがん診療への貢献は多大なものがございます。これまで弛まず継続して教育・人材育成を続けてきた成果と言えます。教育は一朝一夕でなされるものでなく、長期的な継続が必須です。今回、文部科学省のプロジェクトが 2022 年3月で終わりを迎えますが、社会のがんプロを求める声に応えるためになんとか資金を維持し、教育・人材育成活動を継続していかなければなりません。是非とも、皆様のご賛同をお願いします。

クラウドファンディング詳細

「がん専門の医療人「がんプロ」を育てるプログラムの継続を！」

URL : <https://readyfor.jp/projects/ganpro>

目標金額:450 万円

募集期間:2022年1月24日(月) 10時~3月24日(木)23時

資金使途:がん専門医療人「がんプロ」の養成

形式 :All or Nothing / 寄附型



参考 URL

※ がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン

大学間の連携による「がん医療人材養成拠点」において、各大学の特色を生かした教育プログラムを構築し、がん医療の新たなニーズに対応できる優れた「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」を養成することで、我が国におけるがん医療の一層の推進を目的として実施されているプログラムのこと。

本学も拠点に認定されており、ゲノム世代高度がん専門医療人の養成を中心に連携大学と共に取り組んでいる。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1383121.htm